震災20年防災教育フォーラム開催要項

1　趣旨

阪神・淡路大震災から20年目という節目の年に、高校生による東日本大震災被災地支援活動、震災・学校支援チーム(EARTH)の活動等、震災の教訓を継承した取組を発信するとともに、震災以降、県が推進してきた「兵庫の防災教育」の取組を総括し、新たな防災教育の展開について共通理解を図る。

2　主　催　　震災20年防災教育フォーラム実行委員会
（兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会、人と防災未来センターで構成）

3　日　時　　平成26年11月11日（火）10：30～15：30　（受付開始10：00）

4　対　象　　小・中・高・特別支援学校教職員　　約1300名
※一般の方も参加可能（申し込みは不要）

5　会　場　　神戸文化ホール　大ホール
〒650－0017　　神戸市中央区楠町４－２－２
℡　078－351－3535

6　内　容

10:30～10:45　　開会行事
朗読「語りかける目」　県立芦屋高等学校放送部

10:45～12:00　　基調講演「命を守り、絆を育む防災教育の新たな展開」
関西大学社会安全センター長　　河田　惠昭

12:00～13:00　　休憩・ポスターセッション「学校における防災教育の取組」
小学校10校、中学校10校、高等学校７校、特別支援学校１校

13:00～13:20　　実践発表１「防災教育　舞子高校からの発信」
県立舞子高等学校環境防災科　生徒２名

13:20～13:40　　実践発表２「震災・学校支援チーム(EARTH)の取組」
震災・学校支援チーム(EARTH)研究企画班長　淺堀　裕（県立芦屋高等学校主幹教諭）

13:50～15:20　　パネルディスカッション
「学校、家庭、地域の連携－防災教育で育むこころ豊かで自立した人づくり－」
コーディネーター：中溝　茂雄　（神戸市立住吉中学校　校長）
パネラー　　：身崎　裕司　（宮城県教育庁スポーツ健康課　課長補佐）
大石　伸雄　（兵庫県防災士会　理事長）
兼田　奈津子（特定非営利活動法人さくらネット　職員）
山口　正明　（三木市立緑が丘小学校　教諭）

15:20～15:30　　閉会行事